



子育て支援



親悠会、経世会、政新クラブ、立憲民主党の4会派で「コロナ禍での出産応援要望書」を佐藤市長に提出しました。

令和3年10月14日

鹿沼市長 佐藤 信 様

- 鹿沼市議会議員 関口 正一
- 鹿沼市議会議員 横尾 武男
- 鹿沼市議会議員 谷中 恵子
- 鹿沼市議会議員 大貫 毅
- 鹿沼市議会議員 館野 裕昭
- 鹿沼市議会議員 市田 登
- 鹿沼市議会議員 加藤美智子
- 鹿沼市議会議員 石川さやか
- 鹿沼市議会議員 大貫 桂一
- 鹿沼市議会議員 藤田 義昭
- 鹿沼市議会議員 鈴木 紹平

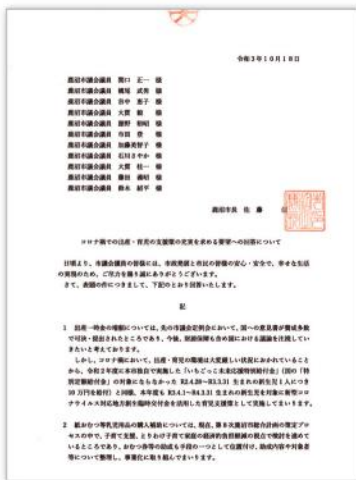
コロナ禍での出産・育児の支援策の充実を求める要望書

日頃より、市政発展のためにご尽力いただいておりますことに敬意と感謝を申し上げます。

さて、少子化への対応は喫緊の課題となっているわけですが、出産・育児を巡る環境はこのコロナ禍の中ますます厳しくなっております。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金や新型コロナウイルス対策基金など活用して、コロナ禍での出産・育児の支援策の充実を求めます。

記

- 1 公益社団法人 国民健康保険中央会の調べによれば、栃木県の出産費用は東京都、神奈川県に次いで高く、平均値で543,457円（平成28年度）となっており、出産育児一時金42万円では出産費用を賅えない現状にあります。出産費用の負担を軽減するため、全国各地で取り組まれている出産祝い金などの支給を検討ください。
- 2 乳幼児を養育する世帯の経済的負担を軽減するため、紙おむつなどの育児用品の購入補助を検討ください。



具体的な取り組み内容

議員からコロナ禍における出産・育児の支援策充実の要望を受け、執行部では新生児がいる家庭への支援として、昨年度同様、本年度生まれた新生児についても、本市独自に10万円を支給する「いちごっこ未来応援特別給付金」の実施を政策決定し、11月24日に、最初の振り込みをすることができました。

育児の支援策については、これまでも独自支援策として、チャイルドシート購入費補助事業、幼児2人同乗用自転車購入費補助事業、こんには赤ちゃんベリーウッドプレゼント、ブックスタート事業等を展開してきましたが、これらに加え、新規事業として、新生児を養育する保護者を対象に、赤ちゃん用品も購入できる商品券1万円分を交付する「子育て応援券事業」を令和4年4月より実施する予定。

これにより、新生児1人当たり総額で5万円相当の経済支援が図れることとなります。

●議場の歴史について

昭和33年(1958年)に本庁舎と同時に建設された議場は、6月に開催された定例会を最後に、その歴史に幕を閉じることになりました。

63年間使用した議場に別れを告げ、8月10日から新しい議会棟に引っ越しし、9月定例会から新たな議場に歴史を刻み始めます。



旧議場



新議場

●会派学習会

令和4年3月、栃木県知事 福田富一氏から県政について講話をいただきました。

- 現在の新型コロナウイルス感染状況、今後のワクチン接種について
 - いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会について
 - 脱酸素カーボンニュートラルについて等
- ユーモアたっぷり、優しい口調で、とてもわかりやすいお話でした。講話の後、鹿沼市の状況確認、今後、私たちにできることなど、意見交換を行いました。



横尾武男 議員



災害復興状況について

(令和3年第3回定例会 一般質問)

- 水害で被災した農地の復旧状況を伺う。
- 農業機械などの水没被害の支援実績を伺う。
- 特に被害が大きかった粟野地区の、一級河川工事の進捗状況と完成時期を伺う。

【経済部長】 被災した農地や農業用施設のうち、国庫災害復旧事業で実施した50件、約49ヘクタール及び関連する復旧工事70件は、本年5月末日までに全てが復旧完了しています。また、地元農業者が市の災害復旧補助金を活用して行った農地や農業用施設145件についても、本年3月末までに全てが復旧完了しています。

被災した農業機械等への支援の実績については、69人の申請者に対して、延べ323件、総額で2億5,401万5,000円の補助を実施しています。なお、国庫補助事業の申請締め切りは、令和2年1月10日でしたが、それ以降に相談が寄せられたものに対しては、本市独自に、市補助金分の受付期間を令和2年の3月末日まで延長し、計16件の支援を行いました。

【都市建設部長】 粟野地区における一級河川工事については、河川管理者である県鹿沼土木事務所によると、粟野地区の思川・粟野川・永野川の被災箇所は41カ所で、本年8月末までに30カ所の工事を完了しており、残りの11カ所については今年度中の完了を予定しているとのこと。また、思川柳橋上流における災害復旧助成事業については、令和4年度に完了予定と伺っています。

関口正一 議員



市道の整備について

(令和3年第2回定例会 一般質問)

- 国道293号樺山駅前交差点では、市道0003号線から左折する車両が、右折のため停車している車両が支障になり左折できないことがある。その対策を伺う。
- 市道0002号線が市道0017号線に接続する付近では、大雨のたびに側溝から水があふれる。その対策を伺う。
- 市道5073号線の舗装の整備は途中までだが、今後の舗装の見込みを伺う。

【都市建設部長】 樺山駅前交差点には、市道部分に右折車線がないため、朝夕の通勤・通学時間帯など、一時的に車両の円滑な通行に支障が出ている状況です。要因の一つに、本年3月に開通した国道293号榎木バイパスが下奈良部町地内で「丁字路」となっており、南方面へ向かう多くの車両が樺山駅前交差点を通過することで、交通量が増えたことが考えられます。本年8月には、下奈良部町地内の「丁字路」が「十字路」となり、南方面へ向かう新たなルートが形成されます。これにより、交通量が分散され、樺山駅前交差点を通過する車両の減少が見込まれます。今後については、状況を見ながら検討していきます。

市道0002号線と市道0017号線の花岡町交差点北側の水路については、普通河川となっていますが、富士山雨水幹線の整備区間にも位置づけられています。令和5年度に工事を予定しており、工事着手までは、普通河川としての管理をしていきます。市道5073号線については、昨年度、延長約240メートルの区間を施工しました。残りの区間については、本年度の工事を予定しています。

谷中恵子 議員



交通安全教室の推進について

(令和3年第2回定例会 一般質問)

- 鹿沼市ではどのように交通安全教育を進めているのか、概要を伺う。また、呼びかけの方法や参加者の状況などを伺う。
- 小中学生への交通安全教室では、実践的・体験的な交通安全教室が有効かと思うが、所見を伺う。

【市民部長】 保育園、幼稚園、小中学校、老人クラブ等から申し込みを受け、警察や関係機関の協力のもと、交通教育指導員が訪問し、年齢に合わせた交通安全教室を開催しています。呼びかけは、毎年1月に市内の学校等へ実施希望を調査し、翌年度の開催日程を調整しています。その後、開催内容について、横断歩道の練習、自転車の練習、トラック左折巻き込み実験など、個別に要望を聞いて、対応をしています。また、高齢者については、夜間の見え方の違いが実感できるナイトスクールや自転車教室なども行っています。参加者の状況は、令和元年度で、幼児で1,964人、小学生7,681人、中学生695人、高齢者1,022人となっています。

【教育長】 トラックやスタントマンによる体験的な学習は、交通事故の恐ろしさを知る上で、児童生徒の心に強く訴えかける効果的な学習の一つであると考えています。地域や関係団体などの協力を得ながら、児童生徒の心に根付き、実践力につながるような“内容の選択”と“指導の工夫”が大切であると考えています。

市田 登 議員



鹿沼市の行財政運営について

(令和3年第3回定例会 一般質問)

- 公共施設等総合管理計画の現在の状況を伺う。
- 令和3年度までに公共施設等総合管理計画の見直しの通達が総務省から来ていると思うが、インフラ長寿命化基本計画に基づき、どう見直しを図るのか伺う。
- 民間の資金、手法を最大限に活用できるPFI事業の導入を視野に入れ、公共施設等総合管理計画を進めていくべきではないか。執行部の考えを伺う。

【行政経営部長】 公共施設等総合管理計画では、平成28年度から令和17年度までの20年間で、市有施設の総延べ床面積換算で、27.4%相当を削減することを目標に計画を推進しています。令和2年度までに削減した内容は、施設の解体が40棟、床面積は9,108平方メートルで、削減の実績額は約5億2,000万円です。令和2年度までの実績から予測される20年間の削減見込みは、約7.4%相当となっており、前年度対比で2.2%の向上が見られました。総務省から計画見直しに伴う指針の通達があり、現在ワーキンググループを設置し、全庁的な体制で計画の見直しを進めているところです。公共施設のマネジメントにおいて、民間の資金やノウハウを活用することは、とても有益であると考えており、PFIは官民連携における有効な手法の一つであると考えています。本市では、PFI事業は煩雑な手続が必要となることから、PFI活用に向けた検討を進めながら、簡易版として、民間提案制度を積極的に導入し、民間活力を効果的に活用しています。

質問状況一覧

- | | | | |
|---|--|--|---|
| <p>横尾議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新庁舎建設について ②災害時における避難体制について ③農業の振興について | <p>関口議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ①選挙の投票立会人について ②有害鳥獣対策について ③自治会への補助金について | <p>谷中議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新産業団地の整備について ②赤ちゃん用品助成について ③救急業務におけるコロナ第6波対策について | <p>市田議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ①教育の推進について ②ふるさと納税について ③水源地域振興拠点施設整備(旧ハーベストセンター)について |
|---|--|--|---|